

佐沼高等学校 (定時制)



校訓 至誠・「献身・窮理・力行」

1 基本データ

創立：明治35年（定時制課程設置は昭和23年）
課程・学科：定時制課程・普通科
生徒数：19名
所在地：〒987-0511
登米市迫町佐沼字末広1
TEL：0220-22-2024
FAX：0220-22-2023

ホームページアドレス：
<https://sanuma-teiji.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
sanuma-teiji@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
東北本線瀬峰駅下車→登米市民バス南方線上り乗車（34分）
→「佐沼高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

自分らしく

制限なし、求められるのは、社会的常識とマナー、そして「学びたい」という意思。1クラス10人程度の少人数授業で基礎学力アップ。アットホームな雰囲気の中で自分らしく高校生活を送ってみませんか。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

明治35年宮城県立第2中学校登米分校として創立し、昭和23年に定時制課程が設置されました。

その後、昭和47年に独立の厨房と食堂が完成し、専任の栄養士が作成した献立による完全給食が実施されています。

昭和63年にはコンピュータ室が整備されました。

また、平成16年には定時制が主として使用できる2階建ての第2体育館が完成し、平成18年からは全学年の専用教室ができ、学習環境も整っていました。

令和3年6月には新しい第一体育館が完成し、設備の整った快適な環境の中で体育の授業や部活動、スポーツ大会等の行事を行っています。令和4年8月には新校舎建築のため仮設校舎での教育活動が始まりました。新校舎は令和7年8月に完成予定です。

例年、半数以上の生徒が仕事をしながら通学していますが、本校の周辺にはアルバイトができる事業所が多く、通学にも便利で働きながら学びやすい環境にあります。

これまでに本校で学んだ卒業生は、およそ1,900名に達し、各方面で活躍しています。

(2) 教育方針

自立した人間として地域社会に貢献できる人間の育成に努めます。

個人の学ぶ権利を大切にし、主体的に学ぶ意欲の高揚と態度の育成に努め、学力の向上

を図ります。

心身の健康保持増進を図り、礼節と勤労を重んじて責任感と協調性を持ち、実践力のある人間の育成に努めます。

(3) 教育課程の特徴

本校は普通科ですが、国語・数学・英語の基礎科目の学習を重視する一方で、商業科目も取り入れています。

また、県内を中心として様々な業種の会社や上級学校を見学する進路見学会や社会人による進路講話などを通じてキャリア教育にも力を入れています。進路見学会では、企業見学や施設訪問を通じて将来の職業選択について考えを深める貴重な体験ができます。

修業年限は4年ですが、3年で卒業できる「三修制」を導入しています。令和4年度より生徒の多様な学びを保障する定通併修制度を導入し、本校の教員が始業前の時間にスクーリングを行い、レポートのやり取り等で美田園高校が開設する科目の単位が取得できるようになりました。この制度で取得した単位は本校の卒業に必要な単位として認められます。

また、1年生では「学び直し」の科目（学校設定科目「基礎数学」）を始業前の時間に設定しています。

《日課表》

15：10～15：55 始業前学習①
16：00～16：45 始業前学習②
16：50～16：55 SHR
17：00～17：45 1校時
17：45～18：15 給食
18：20～19：05 2校時
19：10～19：55 3校時
20：00～20：45 4校時
20：45～20：50 SHR
20：50～21：00 清掃

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会を中心に行事を企画・運営しています。伝統的に行われているユニカール競技では、熱戦を繰り広げ、生徒同士の親睦を深めています。今後はコロナ禍前のようにPTAやETA（雇用主と教師の会）の皆さんと一緒に交流を深めていく予定です。

また、進路見学会を行っており、校外の様々な施設の見学を通して、進路選択に役立てています。昨年度は5月に蔵王ハートランドでのアイスクリーム作り体験や牧場で動物と触れ合う体験をし、10月には、栗原市に出掛け、

葉物野菜の水耕栽培を行っている（株）耕拓や、栗駒山麓ジオパーク、トヨタ自動車系の車のバルブコア生産からプレス・樹脂製品事業の基盤強化等を行っている太平洋工業株式会社を見学し、働くことや進路を考えるよい機会となりました。

毎年2月には卒業生を送り出す「予餞会」が行われ、教職員も参加して温かい雰囲気のものと、全員で卒業を祝っています。

部活動は、陸上部・バドミントン部・卓球部・ハンドメイド部があり、放課後などの時間を有効に活用し、それぞれが目標を持って活動しています。

特に陸上部は、昨年度男女共に、全国大会に出場し、県選抜の選手として4×400mリレーに出場し、5位入賞という結果を収めました。個人女子200mでは7位入賞を果たす快挙を成し遂げました。

唯一の文化部であるハンドメイド部では、昨年度、定通高校総体に向けた応援メッセージ付き団扇や掲示用の生徒会スローガンの制作など、校内装飾をしました。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
大学	0	1	0
短期大学	0	0	0
専各学校	3	1	2
就職(県内)	7	5	3
就職(県外)	0	0	1
その他	0	0	2
卒業生計	10	7	6

R3の専各学校進学者2名は就職(県内1、県外1)も含む。

主な進路先(令和6年3月卒業生)

<専修各種学校>

総合学園ヒューマンアカデミー仙台校
総合学園ヒューマンアカデミー大阪心斎橋校
専門学校日本デザイナー芸術学院・仙台市

<就職>

株式会社オートウェーブ古川(自動車整備)
ジェイ商事株式会社(ホールスタッフ)
社会福祉法人桜友会 みろく苑(介護)
北上電設工業株式会社(エンジニア)
みやぎ登米農業協同組合(総合サービス)
医療法人海邦会 長山(介護)
やまなかや佐沼店 ※アルバイト継続

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

全国定時制通信制体育大会 (定通大会)

令和5年8月10日(木)から13日(日)にかけて、東京都の駒沢オリンピック記念公園陸上競技場において全国定通大会陸上競技が行われ、佐沼定時制からは、2年男子1名と4年男子1名が800mに、4年女子1名が100m、200m及び4×100mリレーに出場しました。女子4×100mリレーでは、全国5位入賞という快挙を成し遂げました。



街頭キャンペーン運動

令和5年10月13日(金)、佐沼警察署員・地域防犯協会・少年防犯協会の方々と七十七銀行佐沼支店前にて、詐欺被害等防止キャンペーンに参加しました。銀行を利用する市民の方にチラシやグッズを配り、振り込め詐欺等の被害に遭わないように注意を呼びかけました。

令和6年1月10日(水)には佐沼警察署員・地域防犯協会・少年防犯協会の方々とイオンタウン佐沼で110番のキャンペーンに関するチラシやグッズを配付し、啓発活動を行いました。



(2) 主な学校行事

スポーツ大会 (11/30・12/1)

毎年スポーツ大会を開催しています。令和5年度は11月30日(木)と12月1日(金)の2日間にわたってスポーツ大会を開催し、バレーボールやバドミントン、ユニカール、卓球、フリースローなどの種目を行いました。今年度はチーム編成を学年制から変更し、1年生から4年生まで自由にチームを作れるようにしました。異年齢間で交流することができ、上級生が下級生を引っ張るなど、生徒の成長が感じられた大会となりました。生徒全員が優勝や勝利を目指し、最後まで粘り強く戦う姿に圧巻されました。



進路見学会 (第1回 5/26、第2回 10/20)

進路見学会は県内外さまざまな場所(工場・施設・学校など)を全学年で1日かけて、見学に行く行事です。実際に働いている人から仕事の内容や仕事のやりがい、大変さを聞き、将来の職業選択に役立てることを目的としています。

令和5年度は、5月に蔵王酪農センター(蔵王町)を訪れました。農場や施設を見学をしたり、施設についての説明を受けたりして、職業観を養う機会となりました。また、アイスクリームづくり体験にも参加し、楽しいひとときを過ごすことができました。



〈アイスクリームづくり体験中!〉 〈栗駒山麓ジオパークでの記念撮影〉

10月には登米市に隣接する栗原市の株耕佑、太平洋工業栗駒工場、栗駒山麓ジオパークを訪問し、施設見学・説明を通して職業の視野を広げることができたようです。また、六日町商店街を散策し、昼食の時間も楽しみました。

2つの見学会を通して様々な働き方があることや新しい発見・気づきを得ることができました。

生徒の集い

9月9日(土)第51回宮城県高等学校定時制通信制「生徒の集い」が本校の第一体育館にて行われました。県内の定時制通信制の高校12校が参加し、ユニカールを体験しながら交流を深めました。初めて行う競技に悪戦苦闘するも、徐々にコツを掴み、最後の方は白熱した戦いになりました。学校の垣根を超えた交流をすることができ、とても貴重な経験となりました。



4 在校生からのメッセージ

生徒会長 遠藤 綾乃

先生方、みんな生徒と仲が良いです。一人一人が行事を楽しめます。楽しい学校生活が待ってますので、ぜひ佐沼高校定時制に入学してください!